

# 全国協議会 ニュース

2014年4月1日発行  
第262号

発行所  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒101-0031 東京都  
千代田区東神田1-3-4  
KTビル3F  
TEL.(03)5823-6360  
FAX.(03)5823-6365  
発行責任者:野村正満  
http://www.marrow.or.jp/  
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655

## 自治体のドナー給付制度が拡大

# 島根、埼玉県でも4月から

骨髄バンクへのドナー登録活動は、ボランティア団体にとって最も重要な役割の一つです。が、造血幹細胞の提供に当たって「ネック」となっているのが、採取のために入院する際の「優遇措置」です。「全て個人の善意で賄うべきだ」という論調が長らく続いてきましたが、ドナー休暇制度を導入する企業の増加に伴い、「ドナー給付制度」を取り入れた自治体も徐々に増えてきました。新潟県加茂市(2011年4月)が草分け的存在ですが、これまで市町だけにどまっていた制度が、2014年度はついに都道府県レベル(島根・埼玉県)にまで広がりました。今回はドナーをバックアップする自治体の施策を取り上げます。

日本骨髄バンクの集計によれば、2013年度までに全国で計21市町がドナー給付制度を導入(表参照)しています。2014年度から島根・埼玉県のほか、都城(宮崎県)・大田(島根県)・犬山(愛知県)・本庄(埼玉県)・入間(埼玉県)・総社(岡山県)市と津幡町(石川県)の7市町が加わることで、総計30自治体になりました。この7市町は、まだ詳細が把握できていないため、改めて紹介する予定です。

### 島根県 事業所助成や若年層に的を絞ったボランティア支援も

しまねまごころバンクは島根県からの委託を受け、骨髄バンクの普及啓発を実施し、献血併行型登録会の開催では血液センターやボランティア団体との調整を行っています。当バンクでは事業の推進を図るため、医療機関、ボランティア団体、血液センター、行政などの関係者を構成する骨髄移植推進連絡協議会を開催し、事業計画について協議いただいております。

市町名	府県	内容
1 加茂市	新潟県	本人1日2万円、7日間限度
2 浜田市	島根県	本人1日2万円、7日間限度
3 益田市	島根県	本人1日2万円、事業所1日1万円、7日間限度
4 四国中央市	愛媛県	本人10万円、事業所5万円、7日間限度
5 稲城市	東京都	本人1日2万円、事業所1日1万円、7日間限度
6 小山市	栃木県	本人1日2万円、事業所1万円、7日間限度
7 大田原市	栃木県	本人1日2万円、事業所1万円、7日間限度
8 日光市	栃木県	本人1日2万円、事業所1万円、7日間限度。市外在住者も対象
9 習志野市	千葉県	本人10万円、事業所5万円
10 清水町	静岡県	本人2万円、企業1日1万円、7日間限度
11 新潟市	新潟県	本人新潟市共通商品券10万円
12 名張市	三重県	本人入院日数×2万円(上限14万円) 事業所入院日数×1万円(上限7万円)
13 富田林市	大阪府	本人1日2万円、7日間限度
14 五泉市	新潟県	通院または入院の日数1日2万円、14万円限度
15 胎内市	新潟県	本人1日2万円、限度なし
16 燕市	新潟県	助成制度とはわず、ドナーに奨励金交付1日2万円、14万円限度
17 聖籠町	新潟県	本人1日2万円、14万円限度
18 八幡浜市	愛媛県	本人10万円、事業所5万円
19 内灘町	石川県	本人1日2万円、事業所1日1万円、7日間限度
20 滑川町	埼玉県	本人1回10万円、事業所1人5万円
21 松阪市	三重県	本人1日2万円、上限14万円、事業所1日1万円、7万円限度

※日本骨髄バンクの集計を基に編集(事業所とは、ドナー本人の勤務先)

### ボランティアの集いin醍醐寺 ② 太閤秀吉「最期の花道」の舞台に

慶長3年(1598)3月15日(旧暦)、最晩年に豊臣秀吉は醍醐寺において花見を行いました。諸大名からその配下の女房女中衆約1300名を召し寄せた盛大な催しで、その様子について醍醐寺の義演准后座主(第80代)は「義演准后日記」に次のように記しています。

「今日太閤御所渡御せられる、女中各御成あり、終日花遊覧す、路次茶や以下の結構、筆舌に尽し難し、一事障碍なく、無為に還御せらる(訳:今日、太閤秀吉が醍醐寺にお渡りになられた。淀公や北政所をはじめとする「女中」らもおのおのお成りになり、終日桜を御覧になられた。路次や茶屋などの贅を尽くしたあり様は、言葉では言い尽くしがたいほどである。何の問題もなく、無事に太閤たちはお帰りになられた)

義演准后座主は秀吉の帰依を得ていましたが、秀吉の先がそう長くないことを悟ったことから「最期の花道」にするため計画したとも伝えられており、現実に秀吉はこのときから5カ月後に没しています。

天下人太閤秀吉も愛でた「醍醐の桜」は、このニュースが皆様のお手元に届くころには、満開を迎えているはず。醍醐寺では毎年4月第2日曜に「豊太閤花見行列」を催しています。「ボランティアの集いin醍醐寺」が開催される6月21日(土)には、キレイな緑の葉をたたえ皆様をお迎えするでしょう。

【醍醐寺の年中行事一口メモ】2月には同様に柴燈護摩を焚き上げて五大明王の功徳を讃える「五大力尊仁王会」が厳修され、併せて150kg近い巨大な鏡餅を持ち上げる力比べが行われます。



東京の有志も醍醐寺を訪れ、五重塔(国宝)の前でパチリ

### 埼玉県 市内町村が協力して、4月からドナー休暇のない骨髄バンク登録推進指針

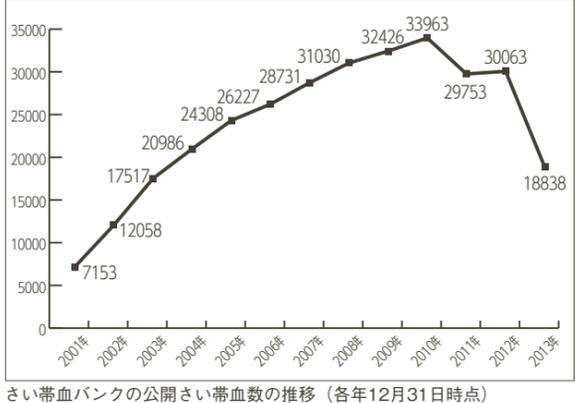
埼玉県は市内町村と協力して、4月からドナー休暇のない骨髄バンク登録推進指針(「島根県事業所助成や若年層に的を絞ったボランティア支援も」参照)が策定されました。この中で、血液がん対策においては、ドナー登録の推進が掲げられ、日本

### 埼玉県 市内町村が対応窓口

埼玉県は市内町村と協力して、4月からドナー休暇のない骨髄バンク登録推進指針(「島根県事業所助成や若年層に的を絞ったボランティア支援も」参照)が策定されました。この中で、血液がん対策においては、ドナー登録の推進が掲げられ、日本

## 東京脐帯血バンク事業終了 公開さい帯血数は大幅減へ

新法に基づく運用が始まる前、東京脐帯血バンクが3月末で事業終了を決定しました。これまでのさい帯血バンクは今後それぞれが独立した形で国の事業許可を得て事業を行うこととなりますが、東京脐帯血バンクは様々な状況から許可の取得が難しいと判断したようです。



### 患者サロンのお知らせ「タコ焼きパーティー」

全国協議会では、「第4回患者サロン」を5月5日(こどもの日)午後1時~4時、協議会事務局(東京・千代田区東神田)で開催します。会費は一人500円(飲み物代を含む)で、当日の飛び込み参加も歓迎です。お問い合わせは協議会事務局まで。

### 骨髄バンクの最新情報をお知らせする 骨髄バンク NOW

(財団マンスリーJMDP (3月14日発行)より抜粋)

項目	1月	2月	現在数	累計数
◆日本骨髄バンクの現状(2014年2月末現在)				
ドナー登録者数	2,562	2,506	443,129	606,118
患者登録者数	294	272	2,450	41,121
移植例数	120	111	-	16,640
■2月の区別ドナー登録者数: 献血ルーム/1,102人、献血併行型集団登録会/1,283人、集団登録会/28人、その他/93人				

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。2012年7月より集計方法が変わりました。

- 数年前には11あったさい帯血バンクが4月からは6バンクになり、3年前に3万5000あった公開さい帯血は、法の運用開始時には1万3000になろうとしています(グラフ参照)。厚労省は支障はないとしています。移植を希望する患者さんの選択肢が大きく下がっていることは事実です。
- 法律はさい帯血バンクに品質の高いさい帯血の提供を求め、そのハードルも高くなっています。それをクリアするには人員の配置や記録の保存など予算の増大が求められていますが、政府の今年度予算ではそれをうかがうことができません。法律で国の責務が明記された方向が、これからどう示されるかを注目したいと思います。
- 愛称の創設
- ハンドブック改訂版発行
- 設立25周年事業
- 4月20日 第127回理事会(今後の予定)
- 14年度暫定予算
- WBM TでのAFBMTのマイレージ提案
- プルデンシャルからの寄付金による駅伝助成
- 審議事項
- 日赤のポータルサイト
- 造血細胞移植学会での普及広報活動
- ケート調査
- 生命保険会社へのさい帯血移植術給付金に関するアンケート調査

## 第126回理事会報告

3月16日 全国協議会事務局(報告事項)

